

モザンビークな時間



4 時間目 課外授業

2024/9/16

こんにちは。モザンビークで生活して約1か月が経ちました。来週から始まる仕事に向けて、生活に慣れるためいろいろな準備をしてきたわけですが、その中に現地の方（チューター）との課外授業があります。今回はその様子をご紹介します。

チューターと初対面



チューターと何をするの?

任地では日本人一人。一人で生活をしていくためにも、チューターとの外での授業は欠かせません。例えば、バスの使い方やスマホでのお金の払い方（モザンビークにもあるんです。）などを教えてもらいました。また、住む家によっては家具をそろえなければならず、ベッドや机、いすを買うために一緒にお店を探して値段を見てきました。

課外授業はポルトガル語の練習もかねているので、日本文化とモザンビークの文化のちがいについてもたくさん話し合いました。話しながら道を歩いていると、たくさんのマンゴーの木が目に入ります。夏になれば安くおいしいマンゴーが食べれると聞いて、これからの季節が楽しみです。

たくさん教えてくれたセリアさん（チューター）、オブリガーダ。



→バスの中（ドアが開いたまま走る☆）
←買う予定のベッド

